

侵略の歴史を否認し戦争犯罪を美化する安倍政権に送る

抗議文

安倍晋三 内閣総理大臣 様

侵略の歴史を否定し、むしろ正当化する現日本政権の姿は、憂慮と葛藤の水準を越えたとうてい許すことのできない挑発行為であると言わざるを得ません。私たちは、日本の帝国主義侵略戦争により今もなお苦痛を受けている日本軍性奴隷被害者の気持ちを込め、この抗議文を送ります。

安倍総理は2007年に米下院での日本軍「慰安婦」決議案採択を目前にし「強制性を示す客観的な証拠はなかった」「米決議があったから、我々が謝罪するということはない」と述べましたが、再び首相となった現在も相変わらず「妄言製造機」の面目を崩していません。

日本の侵略戦争と植民地支配に対するお詫びを述べた「村山談話」と日本軍「慰安婦」犯罪に対する政府の関与を部分的に認めた「河野談話」さえ覆そうとし、戦争美化のピークに達する靖国神社参拝を正当化する没歴史的行為は言うまでもなく、「侵略という定義は学界的にも国際的にも定まっていない。国と国の関係でどちらから見るかで違う」という発言こそは戦争賛美の妄言に外なりません。

侵略と戦争行為を否定する戦犯国日本の続く挑発的な妄言は、被害国からの怒りにとどまらず、国際社会の憂慮とひんしゆくを買っています。日本の政治家の集団的な靖国神社参拝を糾弾する各地マスコミの声が高まっており、河野談話見直しについて米議員が強い警告を発しています。米下院の決議採択課程で現れた安部総理の妄言がむしろ米議員の決議賛成を引き出した動力となったことをすでに忘れたような日本の意固地な右傾化は、結局ブーメランとなって日本の孤立を自ら招くことになるでしょう。

米下院をはじめとした各国の決議と国連人権機構の数次にわたる勧告、国際人権団体の持続的な要求は、日本政府が日本軍「慰安婦」犯罪という反人道的戦争犯罪を速やかに解決し未来の世代に教育することを求めています。これに逆行し未来志向の日韓関係、共生共存の東アジアを放棄した日本の妄言は、国際社会との信頼を崩す行為であり、核より強力な敵対と危機を作り出しています。侵略戦争を反省せず、結局平和憲法を改悪することで戦争のための軍隊を保有するという本音を隠しもしないこと自体が危機をあおっているのです。

日本政府は侵略戦争否定と戦争美化をすぐに中断しなければなりません。戦犯国日本がすべきことは徹底した戦争犯罪の反省と平和実現であることを忘れてはなりません。日本政府が戦争犯罪の責任をとっていない現在、戦争は今も終わったとは言えず、むしろ犯罪を否定し戦争を美化する行為は加害を続けることであり侵略行為であると断言します。

アジアの葛藤を醸成し世界平和に脅威を与える日本の妄言について、日本政府が謝罪し再発防止措置を取るまで、私たちは世界市民社会とともに持続的な抗議と糾弾を行うことを宣言します。

2013年4月26日

日本軍「慰安婦」被害者 59人

韓国挺身隊問題対策協議会

基督教大韓メソジスト会女宣教会全国連合会 基督教大韓メソジスト会全国女教役者会 基督女民会
大韓イエス教長老会全国女役者連合会 新しい世界を開く天主教女性共同体 女性教会 円仏教女性会
梨花民主同友会 全国女性連帯 平和を作る女性会 韓国教会女性連合会 韓国基督教長老会
女信徒会全国連合会 韓国女性団体連合 韓国女性民友会 韓国女性ホットライン 韓国女神学者協議会
韓国天主教女子修道会長上連合会 韓国挺身隊研究所 KNCC両性平等委員会

抗議文伝達写真 ー 日本大使館前

